

ローマ五賢帝

「輝ける世紀」の虚像と実像

南川高志

minamikaawa takashi



ローマ五賢帝

「輝ける世紀」の虚像と実像

南川高志

講談社学術文庫

南川高志（みなみかわ たかし）

1955年三重県生まれ。京都大学文学部卒業，同大学院文学研究科博士後期課程研究指導認定退学。京都大学博士（文学）。専攻は古代ローマ史。現在，京都大学大学院文学研究科教授。おもな著書に『ローマ皇帝とその時代』『海のかなたのローマ帝国』『新・ローマ帝国衰亡史』ほか。



定価はカバーに表示してあります。

ご けんてい
ローマ五賢帝
かがや せい き きよぞう じつぞう
「輝ける世紀」の虚像と実像
みなみかわたかし
南川高志

2014年1月10日 第1刷発行

発行者 鈴木 哲

発行所 株式会社講談社

東京都文京区音羽 2-12-21 〒112-8001

電話 編集部 (03) 5395-3512

販売部 (03) 5395-5817

業務部 (03) 5395-3615

装 幀 蟹江征治

印 刷 株式会社廣済堂

製 本 株式会社国宝社

本文データ制作 講談社デジタル製作部

© Takashi Minamikawa 2014 Printed in Japan

落丁本・乱丁本は，購入書店名を明記のうえ，小社業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取替えします。なお，この本についてのお問い合わせは学術図書第一出版部学術文庫宛にお願いいたします。

本書のコピー，スキャン，デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することはたとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。㊞（日本複製権センター委託出版物）

ISBN978-4-06-292215-9

目次

ローマ五賢帝

ローマ五賢帝の時代は、ローマ帝国の黄金時代と呼ばれ、その政治、経済、文化、芸術各方面で大きな発展を遂げた。この時代の代表人物として、五賢帝と呼ばれる五人の皇帝が挙げられる。彼らはそれぞれ異なる性格と才能を持ち、それぞれがローマ帝国の繁栄に貢献した。この目次では、五賢帝のそれぞれの統治期間と主要な業績について詳しく紹介する。

ローマ五賢帝の時代は、ローマ帝国の黄金時代と呼ばれ、その政治、経済、文化、芸術各方面で大きな発展を遂げた。この時代の代表人物として、五賢帝と呼ばれる五人の皇帝が挙げられる。彼らはそれぞれ異なる性格と才能を持ち、それぞれがローマ帝国の繁栄に貢献した。この目次では、五賢帝のそれぞれの統治期間と主要な業績について詳しく紹介する。

ローマ五賢帝の時代は、ローマ帝国の黄金時代と呼ばれ、その政治、経済、文化、芸術各方面で大きな発展を遂げた。この時代の代表人物として、五賢帝と呼ばれる五人の皇帝が挙げられる。彼らはそれぞれ異なる性格と才能を持ち、それぞれがローマ帝国の繁栄に貢献した。この目次では、五賢帝のそれぞれの統治期間と主要な業績について詳しく紹介する。

プロローグ——人類が最も幸福であつた時代……………9

第一章 訪れぬ光——五賢帝時代の始まり……………25

1 皇帝たちの政治 25

2 「暴君」ドミティアヌスの最期 42

3 「賢帝」ネルウアの登場 59

4 動揺する「賢帝」 66

5 皇帝トラヤヌスの誕生 73

第二章 最良の皇帝——トラヤヌスのローマ帝国……………85

1 実現した平和と安定 85

2 「ローマ人」のローマ帝国 98

3 元老院議員たちの実像 108

第三章 賢帝か暴君か——ハドリアヌスのローマ帝国……………124

- 1 「暴君」ハドリアヌス 124
- 2 疑われた皇帝 129
- 3 ハドリアヌス政権成立の真相 146
- 4 偉大な統治者への道 156
- 5 後継者問題と悲しき晩年 165

第四章 苦悩する哲学者皇帝

——マルクス・アウレリウスのローマ帝国……………177

- 1 アントニヌス・ピウス帝の美德 177
- 2 幼い哲学者 184
- 3 パルティア戦争とマルコマンニ戦争 192
- 4 戦争と新しいエリートたち 209

エピローグ——最盛期のローマ帝国を支えたもの……………	228
-----------------------------	-----

参考文献……………	235
-----------	-----

あとがき……………	237
-----------	-----

ローマ五賢帝関係年表……………	240
-----------------	-----

学術文庫版のためのあとがき……………	248
--------------------	-----

ローマ五賢帝

「輝ける世紀」の虚像と実像

南川高志

講談社学術文庫

目次

ローマ五賢帝

ローマ五賢帝の時代は、ローマ帝国の黄金時代と呼ばれ、その政治、経済、文化、芸術各方面で大きな発展を遂げた。この時代の代表人物として、五賢帝と呼ばれる五人の皇帝が挙げられる。彼らはそれぞれ異なる性格と才能を持ち、それぞれがローマ帝国の繁栄に貢献した。この目次では、五賢帝のそれぞれの統治期間と主要な業績について詳しく紹介する。

ローマ五賢帝の時代は、ローマ帝国の黄金時代と呼ばれ、その政治、経済、文化、芸術各方面で大きな発展を遂げた。この時代の代表人物として、五賢帝と呼ばれる五人の皇帝が挙げられる。彼らはそれぞれ異なる性格と才能を持ち、それぞれがローマ帝国の繁栄に貢献した。この目次では、五賢帝のそれぞれの統治期間と主要な業績について詳しく紹介する。

ローマ五賢帝の時代は、ローマ帝国の黄金時代と呼ばれ、その政治、経済、文化、芸術各方面で大きな発展を遂げた。この時代の代表人物として、五賢帝と呼ばれる五人の皇帝が挙げられる。彼らはそれぞれ異なる性格と才能を持ち、それぞれがローマ帝国の繁栄に貢献した。この目次では、五賢帝のそれぞれの統治期間と主要な業績について詳しく紹介する。

プロローグ——人類が最も幸福であった時代……………9

第一章 訪れぬ光——五賢帝時代の始まり……………25

1 皇帝たちの政治 25

2 「暴君」ドミティアヌスの最期 42

3 「賢帝」ネルウアの登場 59

4 動揺する「賢帝」 66

5 皇帝トラヤヌスの誕生 73

第二章 最良の皇帝——トラヤヌスのローマ帝国……………85

1 実現した平和と安定 85

2 「ローマ人」のローマ帝国 98

3 元老院議員たちの実像 108

第三章 賢帝か暴君か——ハドリアヌスのローマ帝国……………124

- 1 「暴君」ハドリアヌス 124
- 2 疑われた皇帝 129
- 3 ハドリアヌス政権成立の真相 146
- 4 偉大な統治者への道 156
- 5 後継者問題と悲しき晩年 165

第四章 苦悩する哲学者皇帝

——マルクス・アウレリウスのローマ帝国……………177

- 1 アントニヌス・ピウス帝の美德 177
- 2 幼い哲学者 184
- 3 パルティア戦争とマルコマンニ戦争 192
- 4 戦争と新しいエリートたち 209

エピローグ——最盛期のローマ帝国を支えたもの……………	228
参考文献……………	235
あとがき……………	237
ローマ五賢帝関係年表……………	240
学術文庫版のためのあとがき……………	248

ローマ五賢帝 「輝ける世紀」の虚像と実像

プロローグ——人類が最も幸福であつた時代

イギリスの「万里の長城」

イギリスの北部に、中国の「万里の長城」を想わせる長大な石造りの防壁がある。

東端のニューキャスル市から西方に向かつてブリテン島を横断し、カーライル市を経て西端のボウネスに至る、東西一一七キロにも及ぶ城壁である。この「長城」が造られたのは紀元二世紀前半、今からおよそ一八八〇年以上も昔のこと、建造したのはこのイングランド北部とは遠く離れたイタリアの中部に本拠をおくローマ人たちであった。建造された時のローマ皇帝の名前をとつて、今日この防壁は「ハドリアヌスの長城」と呼ばれている。

ローマ人が大挙して現在のイギリスにやってきたのは、かのシーザー（ユリウス・カエサル）の時（紀元前五五年と五四年）が最初であるが、その約一〇〇年後の紀元四三年に、時のローマ皇帝クラウディウスはこの島に約四万の大軍を送つて征服活動を始め、四七年頃までにはイングランド中央部と南部を制圧してローマ人の領土とし

た。さらに征服活動は北に向かって進み、紀元八〇年代には、遠征の最前線は今日のスコットランドにまで到達した。「ハドリアヌスの長城」は、このようにして獲得した領土を北部の敵対する諸部族から防衛するためにローマ人が造ったものである。城壁に守られたローマ人の新しい領土（属州ブリタンニア）には、数多くの都市が建てられ、また、延べ八〇〇〇キロに及ぶ道路が造られた。そして、そこにイタリア半島



ハドリアヌスの長城

